

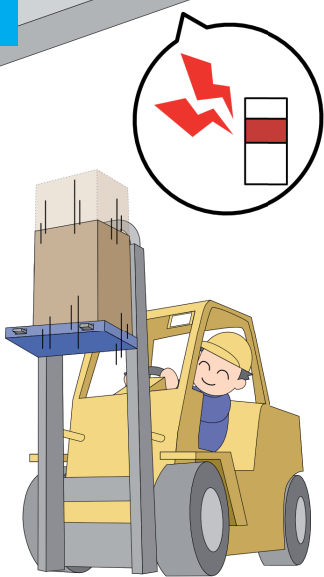
マストの 衝突対策は 十分ですか？



シャッターバリアシステム(シャッターへの接近を検知して警報でお知らせ)

ヒヤリハンターSBS

イメージ



RFID技術でマストを高く上げたまま走行するフォークリフトを検知して警報します。

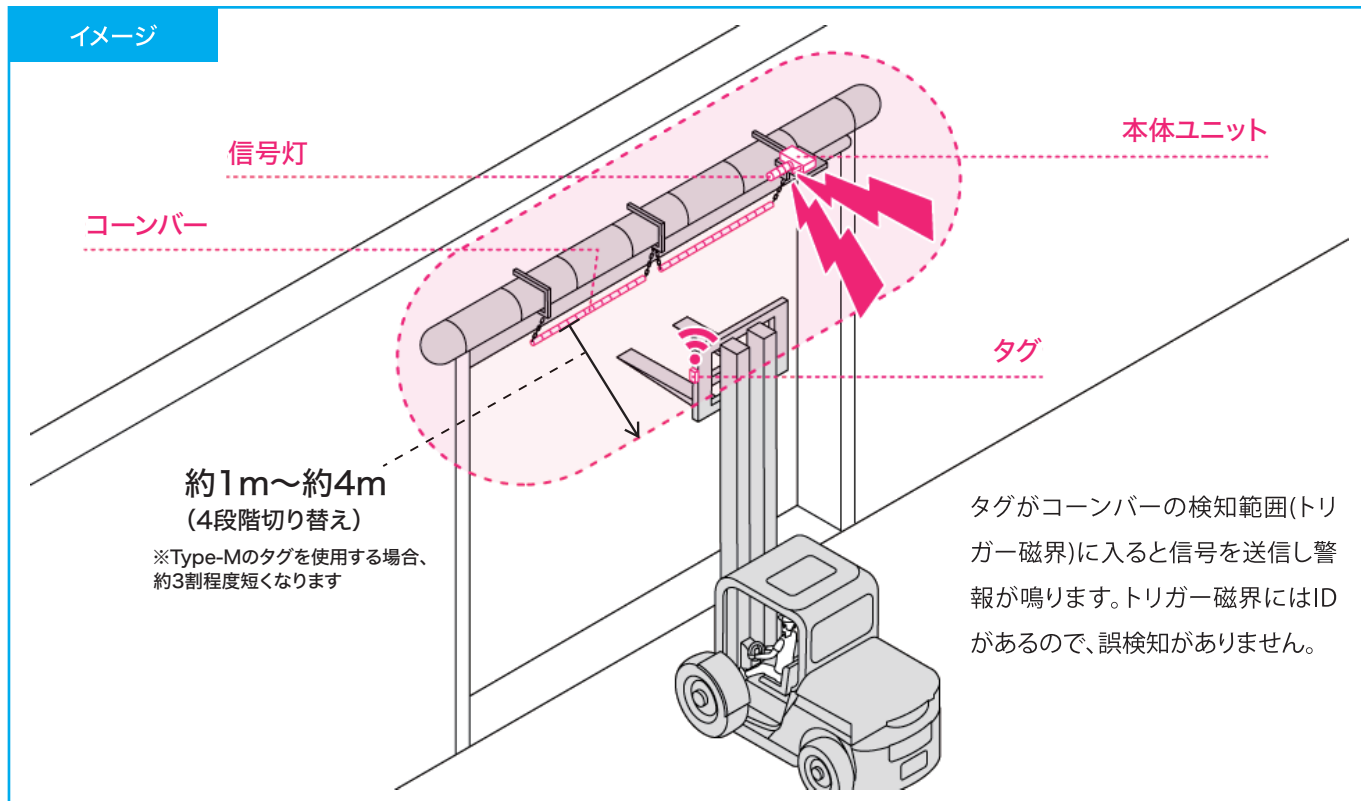
フォークリフトによる衝突・破損事故は、場合によって事業全体に多大な損害を与えることがあります。本システムは、シャッター上部などにトリガー磁界を出力する「高さ制限バー」を設置します。タグを搭載したフォークリフトがマストを上げたまま通過する際に警報を鳴らすことで、運転手に衝突の危険を知らせます。

自転車レースやマラソンなどのレーススポーツで実績のある技術なので移動体の検知性能が高く、さらにトリガーIDで照合することで、誤検知がありません。

ヒヤリハンターSBS

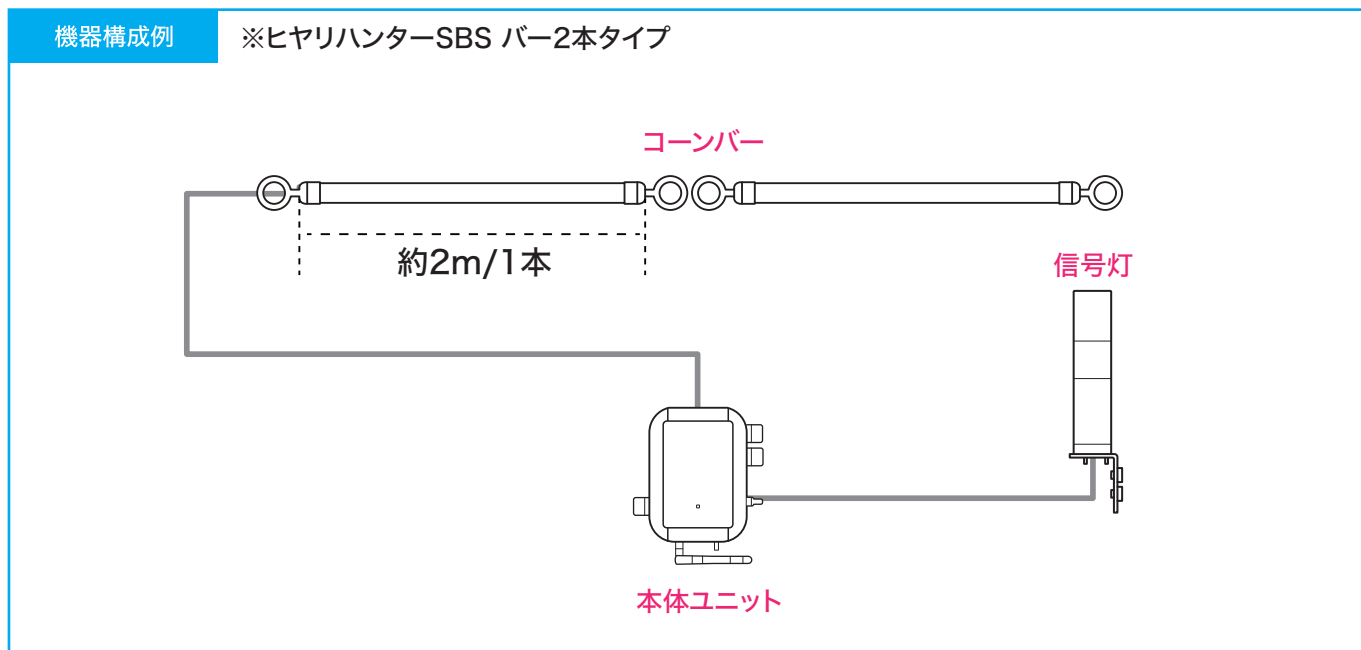
タグを搭載したフォークリフトがマストを上げたまま通過する際に警報します。

イメージ



機器構成例

※ヒヤリハンターSBS バー2本タイプ



MATRIX 株式会社マトリックス

<https://matrix-inc.co.jp/>

マトリックス RFID 検索

本 社

〒541-0046 大阪市中央区平野町2丁目1番2号 沢の鶴ビル2階

TEL: 06-4707-6675 (営業部) FAX: 06-4707-6708

東京営業所

〒105-0004 東京都港区新橋3丁目5番1号 サンパウロビル3F

TEL: 03-3500-0250 FAX: 03-6278-7055

※本カタログ記載の仕様は変更することがあります